

## 徳川吉宗公銅像の協力を得たライフジャケット着用推進

キャンペーンを行いました。

夏本番を迎えた7月16日(土)午後1時から和歌山伏虎ライオンズクラブ、和歌山県水難救済会及び(財)海上保安協会和歌山下津支部と共催して、海上や海浜での水難事故防止を目的とした「ライフジャケット着用推進キャンペーン with 徳川吉宗」を徳川吉宗公銅像前にて行いました。

当日は吉宗公銅像にライフジャケットを着装し、伏虎ライオンズクラブの協力による一日海上保安官2名並びに同クラブ会員、当部職員等により、啓発リーフレット、ミニハンカチ等のグッズを通行人約100名に手渡すとともに海に出るときは必ずライフジャケットを着用するよう呼びかけました。

なお、吉宗は将軍時代洪水等により漂流した人を鯨船蛸廻御用(くじらぶねさやまわしごよう)という制度を設け救助した実績があります。

吉宗公銅像へのライフジャケット着装は、平成21年から始め今年で3回目となります。

今年は、7月16日から29日まで行い、市民の皆様にライフジャケットの重要性を訴えてもらうこととしています。





協力頂いた一日海上保安官



キャンペーン活動状況



当部職員及び和歌山伏虎ライオンズクラブの皆さん